

平成 30 年



# 電気学会 電子・情報・システム部門大会

特別講演・先端技術セミナー・セッション講演のご案内



(第7報)

平成30年電気学会電子・情報・システム部門大会では最新技術発表の「セッション講演」に加え、「特別講演」, 「先端技術セミナー」, 「懇親会」, 「見学会」などを以下のとおり企画しています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。大会ホームページに参加申込書式を掲載しましたのでご利用下さい。

【会期】 平成30年9月5日(水)～9月8日(土) (9月8日(土)は技術見学会を開催予定)

【会場】 北海道大学 工学部 (〒060-8628 北海道札幌市北区北13条西8丁目)

## 【特別講演】

日時: 9月6日(木) (予定)

場所: 調整中

テーマ: グローバルビジネスにおける知的財産マネジメント

講師: 松尾 望 氏

(古河テクノリサーチ株式会社取締役 総務部長  
北海道大学 新渡戸カレッジ フェロー)

## 【先端技術セミナー】

日時: 9月5日(水)午後 (予定)

場所: 調整中

テーマ: ブロックチェーンとその応用 (仮題)

講師: 田中 圭介 教授 (東京工業大学 情報理工学院)

デファゴ クサビエ 教授 (東京工業大学 情報理工学院)

## 【英語論文の書き方セミナー】

テーマ: 英語での学会発表 ～実用的なテクニックについて～(仮題)

講師: 学会発表コンサルテーション経験のあるネイティブ講師を予定

\*国際会議における発表テクニック等の実用的な内容を中心としたセミナーを開催します。内容が決定次第、部門大会HP等で通知します。

## 【セッション講演】

### ○大会委員会提案企画セッション (7件)

- ・IoT時代の情報システム
- ・深層学習・AI技術の応用
- ・確率論的最適化のフロンティア
- ・等価回路・モデル縮約法によるEMC解析および電気電子機器モデリング
- ・様々なビックデータを用いた電力系統の最適化
- ・農学・植物科学研究における計測技術
- ・IoT/CPSのための次世代システム制御理論

### ○技術委員会提案セッション (19件)

- ・実データ指向の解析技術
- ・スマートビジョン
- ・医用・生体工学
- ・神経工学
- ・横断的波動センシング
- ・都市とエージェント
- ・制御技術と機械学習
- ・AI・機械学習技術における現状の課題と応用研究の最前線
- ・フレキシブルデバイス開発とエネルギー・情報・ロボティクス
- ・確率的最適化手法とその周辺技術における現状の課題と今度の展開
- ・システムLSIにおける雑音の解析技術と対策技術
- ・高周波集積回路の高機能・多様化技術の動向と課題
- ・医療・福祉工学研究とその実用化に向けた考え方
- ・信号処理の深化と応用
- ・人の技能のデータ計測・活用制御技術
- ・Cyber-Physical Systemsセキュリティ
- ・制御工学的アプローチによる教育方法および評価方法

- ・データ駆動制御—モデルベース制御とのインタープレイの観点から
- ・IoT社会へ向けたナノエレクトロニクス新機能創出・集積化技術の展開

### ○公募セッション (5件)

- ・人間情報学
- ・ICTとスマート社会
- ・バイオメトリクスとその応用
- ・災害対応・見守り支援のためのセンシング技術とその応用
- ・組み込みシステムにおける密結合マルチコアプロセッサの利用技術

### ○一般セッション (予定)

- ・電気回路・電子回路
- ・電子物性・デバイス
- ・計測・制御システム
- ・情報通信工学
- ・生体医工学・福祉工学
- ・音声画像処理・認識
- ・メディア情報・ユーザインタフェース
- ・情報システム
- ・ソフトコンピューティング・学習
- ・知覚情報工学

### ○学生ポスターセッション (予定)

- ・計測・制御システム・ロボティクス
- ・電気回路・電子回路
- ・生体医工学・福祉工学
- ・情報処理
- ・情報システム・情報通信
- ・電子デバイス・メディア情報

### ○Student Session (予定)

- ・計測・制御システム・ロボティクス
- ・電気回路・電子回路
- ・生体医工学・福祉工学
- ・情報処理
- ・情報システム・情報通信
- ・電子デバイス・メディア情報

### 【懇親会】

日時：9月6日(木) 18:30~20:30 (予定)  
 場所：京王プラザホテル札幌 (2F エミネンス)  
 \*参加費 (一般5,000円, 学生2,000円) は当日, 受付にてお支払い下さい。

### 【見学会】

NHKの連続テレビ小説「マッサン」の舞台となった余市蒸留所を訪れ, 創業時と変わらない伝統の技を見学します。また帰路には北海道の代表的な観光地のひとつである小樽運河を訪れ, 自由散策します。当地では北一硝子アウトレットや人気のお菓子店ルタオなどを訪れることができます。詳細が決定次第, 部門大会HPに掲載しますので, 奮ってご参加下さい。

### 【大会参加費】

会員(a,b)：不課税, 会員外(c,d)：消費税込み (講演論文集※を含む) ※ZIP形式、一括ダウンロード  
 (a) 正員 (協賛学会員を含む) 13,000円 (b) 准員・学生員 (協賛学会員を含む) 3,000円  
 (c) 会員外 24,000円 (d) 会員外学生 6,000円

\*会員外の方が, 大会参加を機に電気学会に入会されますと, 入会金, 初年度会費, 大会参加費との合計額を学生員：6,000円, 正員：24,000円とするキャンペーンを実施いたします。ぜひ, この機会にご入会下さい。

### 【表彰】

優秀論文発表賞 (平成30年1月1日現在で35歳以下の方で, 優れた論文を発表された方) 若干名  
 C部門大会奨励賞 (平成30年1月1日現在で35歳以下の方で, 優れた論文を発表されたC部門登録者) 若干名  
 C部門大会企画賞 (C部門大会の企画セッション活性化に多大な貢献をされたC部門登録者)  
 優秀ポスター賞 (学生ポスターセッションにおいて優れた発表をした学生) 若干名  
 Outstanding Student Presentation Award (Student Sessionにおいて優れた発表をした学生) 若干名

### 【部門誌への投稿】

C部門大会での研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集号 (平成31年7月号, 平成30年10月15日)

(月) 投稿締切) を企画しています。詳細は、公開予定の会告を参照ください。

**【CPD受講証明サービス】**

本大会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する技術者継続教育 (CPD) 受講証明サービスの対象です。詳細は、電気学会ホームページ (<http://www.iee.jp/>) をご覧下さい。

**【主催】** 電気学会 電子・情報・システム部門

**【共催】** 北海道大学大学院情報科学研究科, 電気学会北海道支部

**【協賛】** 映像情報メディア学会, エレクトロニクス実装学会, 応用物理学会, 計測自動制御学会, システム制御情報学会, 情報処理学会, 照明学会, 精密工学会, 電子情報通信学会, 日本 e-Learning 学会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本感性工学会, 日本生体医工学会, 日本設備管理学会, 日本知能情報フジィ学会, レーザー学会, IEEE 札幌支部, Japan Chapter of the IEEE Society on Systems, Man, and Cybernetics

**【電子・情報・システム部門大会ホームページ】**

<http://www.iee.jp/eiss/conf2018/>

**【問い合わせ先】**

(一社) 電気学会事業サービス課  
電子・情報・システム部門大会係  
〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2  
Homat Horizon ビル 8 階  
E-mail: [conf21c\(at\)iee.or.jp](mailto:conf21c@iee.or.jp) (at)→@  
Tel: 03-3221-7313 Fax: 03-3221-3704

注 意 本部門大会では、大会関係者が、特別講演、各セッション、懇親会などを写真撮影し、その一部をホームページで公開することがございます。予めご了承いただけますようお願い申し上げます。